

全産連発第 139 号
令和 3 年 10 月 11 日

各正会員
会長・理事長 様
安全衛生関連委員会 委員長 様

公益社団法人全国産業資源循環連合会
会長 永井 良一
(公印省略)
安全衛生委員会
委員長 篠原 隆博
(公印省略)

労働災害情報の提供について（第 15 報 累計 18 件目）

当連合会の事業の運営につきましては、日頃から格別のご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

当連合会では、令和 3 年 5 月 12 日付け全産連発第 33 号にてご連絡いたしました「令和 3 年度安全衛生事業方針」において、業界内の労働災害に関する報道情報を収集し、未然防止対策と併せて情報共有するための取り組みを行うこととしております。

今般、正会員より地元紙に掲載された労働災害に関する報道資料の連絡がございました。類似の労働災害事例は厚生労働省の「職場のあんぜんサイト」に掲載されていないため、報道資料のみを添付し、取り急ぎご連絡申し上げます。令和元年度に情報提供してから累計 18 件目となります。

つきましては、事業者の方がこうした情報を自社の安全衛生活動に活用できるよう正会員協会加盟の会員企業に対し情報提供いただく等、格段のご配慮、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

引き続き、労働災害情報の提供にご協力くださいますようお願い申し上げます。

以上

【新聞記事】

産業廃棄物処理会社 敷地内で、小型焼成炉が爆発する事故があった。作業中だったリサイクル会社 従業員がドクターヘリで市内の病院に搬送されたが、約2時間後、死亡が確認された。

死因は出血性ショック。同僚も

実験で爆発 1人死亡

電池リサイクル研究

けがをした。

2人は実験の一環で、電池を高温の炉に投入したという。

従業員が11番通報した。事故原因を調べている。

リチウムイオン電池のリサイクルを共同で研究しており、

※事故発生場所や時期等を特定されないよう黒塗りを施しています。

機械設備・有害物質の種類(起因物)	爆発性の物等
災害の種類(事故の型)	爆発
被害者数	死亡者数：1人 負傷者数：1名(けがの程度不明)